

平成 29 年度

事 業 報 告

〔 平成 29 年 4 月 1 日から
平成 30 年 3 月 31 日まで 〕

公益財団法人札幌法律援護基金

公益財団法人 札幌法律援護基金

平成29年度(自:平成29年4月1日 至:平成30年3月31日)

事業報告書

I 事業

- 1 概要
- 2 事業実績
- 3 平成29年度の主な事業

II 役員の概要

III 理事会・評議員会

1. 理事会

- (1) 平成29年 6月 6日 通常理事会開催
- (2) 平成29年 6月22日 臨時理事会開催
- (3) 平成29年 9月22日 臨時理事会開催
- (4) 平成29年12月 6日 臨時理事会開催
- (5) 平成30年 3月 6日 通常理事会開催

2. 評議員会

- (1) 平成29年 6月22日 定時評議員会開催
- (2) 平成30年 3月27日 臨時評議員会開催

<別紙> 調査研究事業一覧

I 事業

1 概要

当法人の事業は、経済的弱者及び社会的弱者の法律問題に対し援助を行い、その権利を擁護し、社会正義を実現することを目的としており、その達成のために様々な事業を行っている。

平成25年度より、当法人は公益財団法人札幌法律援護基金として新たなスタートを切り、平成25年9月26日付で、北海道から「税額控除」適用法人としての証明を受けた。

平成29年度は、経済的弱者及び社会的弱者の法律問題に関する調査研究事業へ220万円の援護を行ったほか、法律相談事業へ助成した。

2 事業実績

平成29年度の事業分野別、事業種類別の援護および実施件数、援護および実施金額は以下のとおり。

(1) 法律扶助事業

定款第4条第1項1号、2号に掲げる事業

	援護件数	援護金額
民事事件に対する援護	0件	0円
公益訴訟事件に対する援護	0件	0円
		0円

(2) 法律相談の事業等

定款第4条第1項3号に掲げる事業

	援護件数	援護金額
札幌弁護士会が実施している法律相談事業等の運営について援護	2件	350万円
		350万円

(3) 調査研究の事業

定款第4条第1項4号に掲げる事業

	援護件数	援護金額
調査研究の援護	4件	220万円
		220万円

(4) 人権賞援護事業

定款第4条第1項5号に掲げる事業

	援護件数	援護金額
人権賞への援護	0件	0円
		0円

3 平成29年度の主な事業

平成29年度における援護内容、援護先および援護金額は以下のとおり。

第1. 法律扶助事業

定款第4条第1項1号、2号に掲げる事業は次のとおり行った。

1. 民事事件に対する援護

本年度、民事事件の援護はなかった。(費用 0円)

2. 公益訴訟事件に対する援護

本年度、公益訴訟事件に対する援護はなかった。(費用 0円)

第2. 法律相談の事業等

定款第4条第1項3号に掲げる事業は次のとおり行った。

1. 札幌弁護士会高齢者・障害者支援センターが運営する法律相談事業等へ援護した。

【平成29年度の相談件数】 来館…230件 出張…151件

(費用 1,000,000円)

2. 札幌弁護士会法律相談センターが運営する無料電話法律相談事業へ援護した。

【平成29年度の相談件数】

ハロー弁護士相談…10,877件

女性のための女性弁護士による無料電話法律相談(ほっとらいん・ぶ〜け)…1,674件

(費用 2,500,000円)

第3. 調査研究等の事業

定款第4条第1項4号に掲げる事業は4件の援護申請があり、援護決定を行った。
援護先、内容、金額は別紙「調査研究事業一覧」のとおり。

(費用 2, 200, 000円)

第4. 人権賞援護事業

定款第4条第1項5号に掲げる事業のうち、人権賞援護事業についての援護はなかった。なお、平成29年4月5日に札幌弁護士会より人権賞規則を廃止した旨の連絡を受け、当法人において本事業の廃止を決議し、北海道へ公益認定変更の申請を行い、平成30年3月23日付で北海道より認定の通知があった。

(費用 0円)

第5. 事業事務委託

当基金の協力団体である札幌弁護士会へ事業執行について委託し、その費用を支払った。

(費用 150, 000円)

以上合計 5, 850, 000円

II 役員 の 概 要

当基金の平成29年度の役員は以下のとおり。

理 事 長	向 井 諭	弁 護 士
常 務 理 事	青 木 豪	弁 護 士
常 務 理 事	桶 谷 和 人	弁 護 士
常 務 理 事	渡 邊 宙	弁 護 士
理 事	池 田 清 治	北海道大学大学院法学研究科教授
理 事	佐 藤 克 廣	北海学園大学大学院法学研究科長
理 事	田 處 博 之	札幌学院大学法学部教授
理 事	前 原 宏 一	札幌大学地域共創学群教授
評 議 員	南 出 裕	北海道新聞社常務取締役管理統括本部長
評 議 員	林 光 彦	北海道社会福祉協議会常務理事
評 議 員	瀬 川 誠	札幌市社会福祉協議会常務理事
評 議 員	渡 辺 達 生	弁 護 士
評 議 員	名 倉 一 誠	弁 護 士
監 事	丸 尾 正 美	弁 護 士
監 事	開 本 英 幸	弁 護 士

III. 理 事 会 ・ 評 議 員 会

1. 理 事 会

- 平成29年 6月 6日開催 通常理事会
 - 議案第1号 職務執行報告の件
 - 議案第2号 平成28年度事業報告承認の件
 - 議案第3号 平成28年度収支決算承認の件
平成28年度監事より監査報告
 - 議案第4号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件
 - 議案第5号 事業の変更、および規則改正の件
 - 議案第6号 その他
- 平成29年 6月22日開催 臨時理事会
 - 議案第1号 理事長及び常務理事選定の件

議案第 2 号 審査員選任の件

議案第 3 号 その他

○ 平成 29 年 9 月 22 日開催 臨時理事会

議案第 1 号 公益目的事業一部廃止の件

議案第 2 号 公益財団法人札幌法律援護基金規則改正の件

議案第 3 号 その他

○ 平成 29 年 12 月 6 日開催 臨時理事会

議案第 1 号 公益目的事業変更認定申請の件（報告）

議案第 2 号 平成 30 年度事業計画案承認の件

議案第 3 号 平成 30 年度収支予算案承認の件

議案第 4 号 その他

○ 平成 30 年 3 月 6 日開催 通常理事会

議案第 1 号 職務執行報告の件

議案第 2 号 平成 29 年度事業及び収支中間報告の件

議案第 3 号 平成 30 年度事業計画変更案承認の件

議案第 4 号 平成 30 年度収支予算変更案承認の件

議案第 5 号 臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件

議案第 6 号 その他

2. 評議員会

○ 平成 29 年 6 月 22 日開催 定時評議員会

議案第 1 号 平成 28 年度事業報告の件

議案第 2 号 平成 28 年度収支決算承認の件

平成 28 年度監事より監査報告

議案第 3 号 理事・監事・評議員選任の件

議案第 4 号 その他

○ 平成 30 年 3 月 27 日開催 臨時評議員会

議案第 1 号 平成 29 年度事業及び収支中間報告の件（報告）

議案第 2 号 平成 30 年度事業計画の件（報告）

議案第 3 号 平成 30 年度収支予算の件（報告）

議案第 4 号 その他

〈別紙〉

公益財団法人 札幌法律援護基金

調査研究事業一覧

事件名	内容	援護金額
障害者総合支援法、障害者差別解消法、障害者雇用促進法の趣旨を逸脱する違法行為の多発を防止し、障がいのある労働者の就労支援を適切にする必要性についての調査研究。	就労継続支援A型施設における利用者に対する配慮義務や就労支援状態は、人権の観点からも無視できない問題を含んでいるため、この事件を契機に弁護士が就労継続支援A型施設の実態を調査・研究する。	500,000円
「子どもシェルター全国ネットワーク会議」を通じてのNPO法人子どもシェルターレラピリカの運営等に関する調査研究	11月4日（土）、5日（日）の両日、那覇市で開催される「子どもシェルター全国ネットワーク会議」に、レラピリカより弁護士4名が参加し、全国各地の子どもシェルターの現状や子どもシェルターのあり方についての意見交換等を通じ、子どもシェルターレラピリカにおける今後の運営等に関する調査研究を行う。	200,000円
北海道Soft-EX被害者救済事業	被害者救済のために、案件の調査や民事上の責任追及の方法、刑事告訴によって捜査機関に立件を求める方法などの調査・研究を行う。	500,000円
旧優生保護法に基づく強制不妊手術による被害者救済事業	国家賠償請求訴訟や政府・政党に対する施策の実施を求める陳情等を行い、旧優生保護法に基づく強制不妊手術により多大な犠牲を強いられた被害者の名誉回復・被害回復を図る。	1,000,000円

平成 29 年度

事業報告の附属明細書

〔平成 29 年 4 月 1 日から
平成 30 年 3 月 31 日まで〕

公益財団法人札幌法律援護基金

事業報告の内容を補足する重要な事項はない。